

質問回答書(2回目)

次の工事に関する質問に回答します。

工 事 名：R1徳土 鳴門総合運動公園 鳴・撫養立岩 第二陸上競技場トラック改修工事
 路線名等：鳴門総合運動公園
 工事箇所：鳴門市撫養町立岩

番号	質 問 事 項	回 答
1	<p>特記仕様書3ページ 入札に参加する者に必要な資格(2)②『国又は地方公共団体の発注した土木一式又は舗装工事のうち、公益財団法人日本陸上競技連盟が認定した、第1種、第2種又は第3種公認全天候型陸上競技場(フィールド・トラック)のポリウレタン(フルウレタン)舗装による新設又は改修(切削オーバーレイを含む)工事の元請として・・・』とありますが、フルウレタン舗装とは、ベース層からエンボス層まですべての層がウレタン材で構成された舗装で、切削オーバーレイの場合、上塗り層、エンボス層が対象工事です。</p> <p>切削オーバーレイを実績とする場合、フルウレタン、複合ウレタン(ベース層をゴムチップで施工)どちらの施工も実績として認めていただけますか。</p> <p>又、『特定建設工事共同企業体の構成員としての実績は、出資比率20パーセント以上の場合に限る。』とありますが、その場合、施工した面積は、出資比率によって施工した施工実績(施工面積)も換わりますか。</p>	<p>切削オーバーレイについてもフルウレタン舗装での実績とします。</p> <p>また、「特定建設工事共同企業体の構成員としての実績」は、出資比率20%以上であれば、契約数量を施工実績とします。</p>
2	<p>今回、切削オーバーレイが主体の改修工事ですが、切削オーバーレイで施工した箇所も特記仕様書に記載された衝撃吸収率、変位量の値を満たさないといけないのでしょうか。(これらの試験は、ベース層の状態では値が変わってきます。今回の工事では既存のベース層は残ります。さらに現状の値も不明です。)</p>	<p>切削オーバーレイで施工した箇所についても、特記仕様書記載の衝撃吸収率、変位量の値を目標値として設定しています。必要に応じて、現状確認の試験を実施し、甲乙協議により打換え箇所を追加するなど設計変更の対象とします。</p>
3	<p>見積参考資料の単価表89号以降の閲覧はできますか。</p>	<p>単価を参考として見積単価一覧表に開示しており、下位の単価表の開示はしません。</p>